



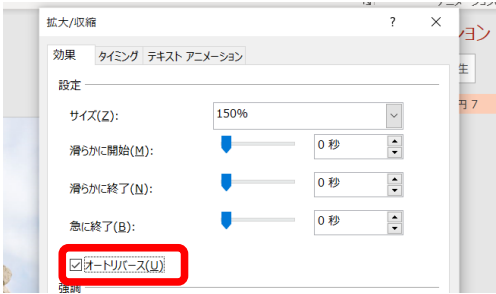
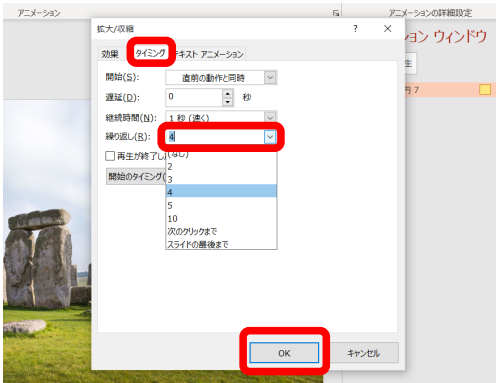
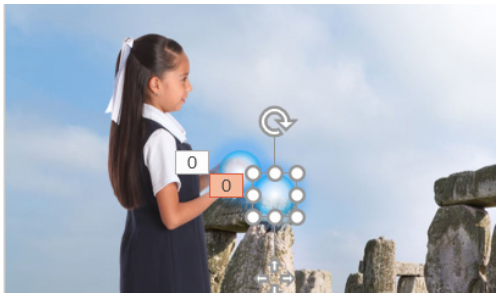
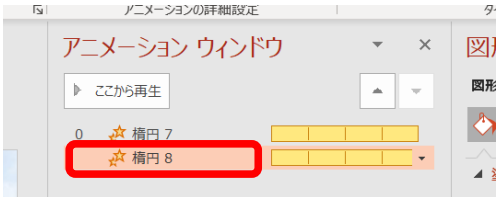
かめはめ波

このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 2003 で書かれています

<p>1</p>		<p>画像を用意します。</p> <p>ちなみに、左の画像は、 「挿入」→「画像」→「ストック画像」で 「ストーンヘンジ」、 「挿入」→「画像」→「ストック画像」→「人物の 切り絵」の「藤戸 桃子」で作りました。</p>
<p>2</p>		<p>「挿入」→「図形」→「楕円」。</p>
<p>3</p>		<p>「Shift」キーを押しながら、正円を描画。</p>
<p>4</p>		<p>「図形の枠線」→「枠線なし」。</p>

<p>5</p>		<p>「図形の塗りつぶし」→「グラデーション」→「その他のグラデーション」。</p>
<p>6</p>		<p>画面右に「図形の書式設定」ウィンドウが開くので、「塗りつぶし (グラデーション)」を ON。</p>
<p>7</p>		<p>「種類」を「放射」。 「方向」を「中央から」。</p>
<p>8</p>		<p>左のスライダーを選択し、「色」を「白」。</p>
<p>9</p>		<p>次のスライダーを選択し、「色」を「白」。 「透明度」を「50%」。</p>

10		次のスライダーを選択し、「色」を「薄い青」。「透明度」を「50%」。
11		次のスライダーを選択し、「色」を「薄い青」。
12		中の2つのスライダーの位置を調整して、かめはめ波をいい感じの色合いに。
13		「図形の効果」→「光彩」→ 「光彩 : 18 pt; 青、アクセントカラー5」。
14		「アニメーション」→「アニメーション ウィンドウ」。 ※ すでにアニメーション ウィンドウが開いている場合は、必要ありません。
15		「アニメーションの追加」→強調「拡大/縮小」。

16		<p>「開始」「直前の動作と同時」。 「継続時間」「1 秒」。</p>
17		<p>「アニメーション ウィンドウ」の項目をダブルクリック。</p>
18		<p>「オートリバース」にチェック。</p>
19		<p>「タイミング」タブをクリックし、 「繰り返し」を「4」で「OK」。</p> <p>「F5」キーでスライドショーを見てみましょう。 円が4回大きくなります。</p>
20		<p>円の図形をクリックし、 「Ctrl」 + 「D」キーで複製。</p>
21		<p>「アニメーション ウィンドウ」の一番下の項目を選択し、「Delete」キーで削除。</p>

22	 <p>図形の変更(N) > 四角形 > 基本図形 > 台形</p>	複製した図形を選択し、「図形の書式」。「図形の編集」→「図形の変更」→「台形」。
23		円が台形に代わるので、左に 90° 回転させ、横に伸ばします。
24	 <p>種類(Y) > パス</p>	グラデーションの「種類」を「パス」。
25		スライダーを移動させて、色の調整。
26	 <p>アニメーションの追加 > ワイブ</p>	「アニメーション」→「アニメーションの追加」→開始「ワイブ」。
27	 <p>効果のオプション > 左から(L)</p>	「効果のオプション」→「左から」。

28

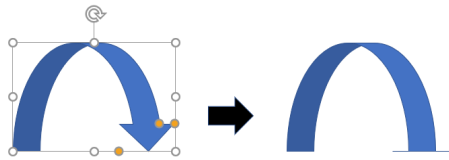


「F5」キーでスライドショーをしてみましょう。
円の拡大に合わせて、か・め・は・め・・・
クリックで、波～!と叫びましょう。

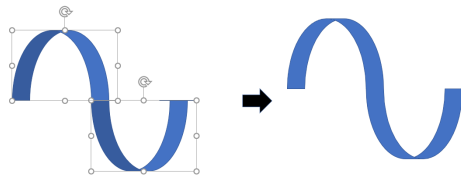
補
足



魔貫光殺砲の螺旋は、簡単な図形の組み合わせで作ります。



「矢印：下カーブ」の右端の●を下に移動させて、
三角の部分をぺたんこにします。



複製して、「矢印：上カーブ」に変更し、
それをくっつけて、「図形の結合」で「接合」した
ものを並べるだけです。